

大空 —放哉だより—

第161号 2025.1.5

発行：小豆島尾崎放哉記念館 〒761-4106 土庄町本町甲1082 ☎62-0037

明治18年1月20日は放哉の生誕日です。鳥取県で生まれ、最後の誕生日(41歳)を南郷庵で迎えました。知人に宛てた手紙には当日の様子(食事や気持ち)、また、『入庵食記』にも綴られています。

入庵食記より

我輩ノ誕生日、
唯一人ニテ俳句デモ作ラウ、
嗚呼未生以前ノ放哉よ！

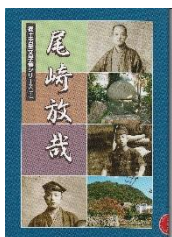


※手紙に書かれている内容をもとに、食事の再現(推測)を展示しています。また、当日は記念品を配布しています。この機会にぜひ記念館にお越しください。

※1月20日は入館料無料です。

大正十五年一月二十日 放哉から沢田亨あて書簡(一部抜粋)
※放哉全集第二巻より
今日、一月二十日は放哉の誕生日なんです、それを放浪の旅四年後の今日、フト思ひ出しました、そして……一ヶ三銭五厘の油揚二枚買つて来て「油揚げめし」を作り、之に「茄子」の味そ漬(ウラの婆さんからのモライもの)と、(ラッキョ)……大御馳走也、……妻が、居る時は、「尾頭付き」で、赤めしで一杯やつたもんだが、と思はざるに非ず呵々、只一人でコサエて一人でダメツテムシヤ／＼たべて、ソシテ一人でガチャ／＼茶わんを洗つて、ソレデ烈風中の誕生日……お終ひ……これでも正に放哉の誕生日には相違ありません呵々、馬鹿／＼しい様な、淋しいやふな、なさないやふな、……一人ポカンとして之でお終ひ、只今、八時頃でせう？何しろ烈風、寒風、トテモ、タマラヌので布とんの中にモグリ込まうと思つてゐます……

↓おすすめの1冊↓



【タイトル】郷土出身文学者シリーズ(1) 尾崎放哉
【編集・発行】鳥取県立図書館



この本の中の一章には生誕地・鳥取での学生時代について、写真とともに分かり易くまとめられています。また、放哉ゆかりの地の地図に跡地などの写真も掲載されています。全62ページです。記念館および中央図書館にあります。

1月



日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

●放哉だより発行日
□記念館休館日 □資料館休館日

明けましておめでとうございます。

今年4月7日は尾崎放哉の100回忌にあたります。節目となる年に皆様とともに放哉を偲び、より一層顕彰活動に尽力して参ります。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

